

西原台小学校 四年 東馬塙 メイ

「今日は何日だ？」  
「今日は八月十三日だよ。」  
「わたしは、何回も同じことを聞きました。  
わたしの祖母は、二月にくもまく下出血と  
いう病気でたおれました。お母さんは、  
「ばあばは、いしきがなくて、自分でこやか  
うができ、なくなつて、いろいろからじばらく会え  
なくなりてしまつたんだよ。」  
と悲しそうに言いました。わたしは、大じょ  
う夫かな、たい院でさるがなと心配になりました。  
また、まといつしょにお出かけしたいなとも  
思いました。コロナのえいきょうでお見まい  
に行けないので、折り紙でつるを作りました。  
手じゅつをしてさせきでさきに命が助かりま  
した。八月にたい院でさて、久しぶりに会つ  
たときは、きんちようしました。祖母はかみ  
の毛がのびていて、やせていました。

だらまくのはじめは、「さようめ」学年・学校・組・名前などは「さようめ」で書きはじめる。だららいといふことにぎなうをかえなじよ。

詩や文は、どうぞはんのマスから書き、あた生をそそげ生しよう。

(一月一日 謹申)

わたしのことをして通りに

「さほ。」

とよんぐれてとてもうれしかつたです。でも、いすにすわつたままぼうつとしていることが多いです。何度も、日にちをかくにんしたりします。やつき食べた物やしていたこともわすれてしまひます。いつしょにおふろに入つた時も、かみの毛をあらつていたのに、「今、何をしていたのけ。」

と聞いてきました。昔のことは少し思い出せ

るけれど、新しいこと覚えるのは、むずかしいです。祖母の命は助かつたけれど、高次のう機のうしょうがい店といふ病気になつてしまひました。見た目はみんなといつしそうだと記おくしょうがいがあるのでくり返しが同じことを書つたり、「自分のいる場所が分からなくなつたりします。わたしは、何度も同じことを聞かれてもやさしく教えてあげました。

「ばあばは、これから、リハビリをして、し

だらうめへ。一をようめに、学年・学校・姓・名前は「おなまえは」おなまえに書き、女じょは「むすめ」おなまえは「おなまえ」。だらうめへ。おなまえは「おなまえ」。おなまえは「おなまえ」。おなまえは「おなまえ」。おなまえは「おなまえ」。

おはなししないいわば、「」の中にへがておなまえをがえて、おはなしだけを書きましょ。

「うがい福サービスを利用しながら生活していくんだよ。」  
とお母さんが言いました。わたしは、福しこどがよく分からなかつたので調べてみました。

福しには、ぶだんのくらしを幸せに」という意味があるのを知りました。また、しようとがいなどに合わせて、たくさんの中マークがあることも知りました。お店のちゅう車場にある車いすのマークやにんぶんのマークは、

よく見たことがあります。マークには意味があるのと知ることが大切だと思います。マークを知つて、いたら見た目では分からない人も助け合うことができるのであります。

じょううがいのある人もない人も、子どもや大人もみんなで協力しながら、楽しく幸せにくらしたいです。祖母の病気も少しずつなることを信じています。記おくがのくらなくて、気持ちは分かるので、その時その時にたくさんわらって長生きをしてほしいです。